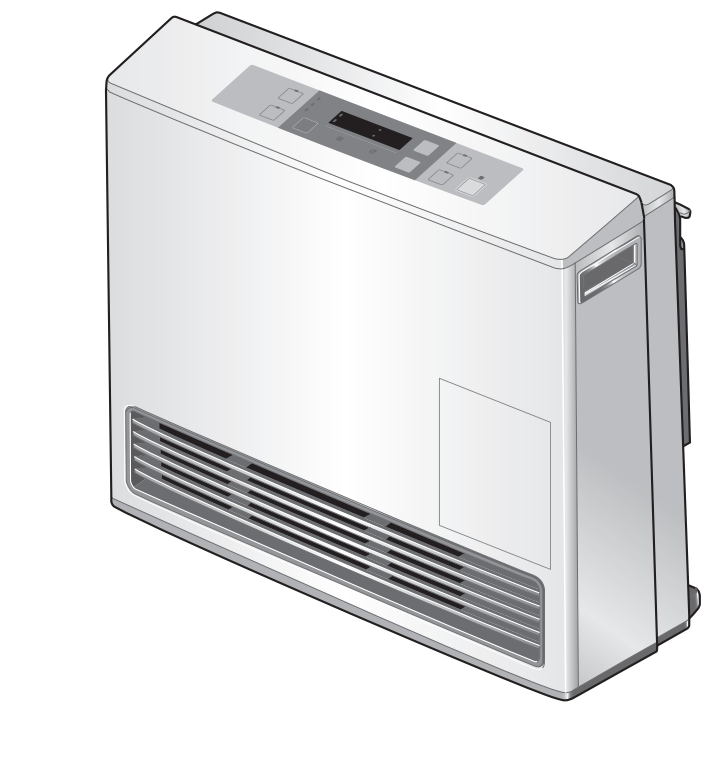


取扱説明書

保証書付

ガスファンヒーター(家庭用)



このたびは、ガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

よく読んで安全に正しくお使いください

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- 小さなお子さまにはさわらせてください。
- この取扱説明書の一部が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- この機器は家庭用ですので業務用のような使い方をされますと著しく機器寿命が短くなります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または、もよりの東邦ガスにお問い合わせください。



品 名	RC-58FST
形式の呼び	RC-U5801E

もくじ

保証書

- 安全上のご注意 (必ずお守りください)
- 各部のなまえとはたらき
- お使いになる前に (機器の接続)
- お使いになる前に (現在時刻の設定)
- 運転・停止のしかた
- 室温調節のしかた
- スポット暖房運転のしかた
- ロックのしかた
- プザー機能について
- おはようタイマー運転のしかた
- おやすみタイマー運転のしかた
- おやすみとおはようタイマーを組合わせて使う
- エコ運転のしかた
- 自動消火機能について
- 仕様・寸法図
- 日常の点検とお手入れ
- 故障かな?と思ったら
- プザーが鳴って、運転が停止した場合
- 保管とアフターサービス



必ず換気する。
使用中は1時間に1～2回(1～2分)程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する。
換気をしないと一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

保証書

品名 ガスファンヒーター RC-58FST

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この保証書は、保証ガス(供給区域内において、都市ガスにて使用になる場合に、本書記載内容で無料修理を約束するものですが、万一故障いたしましたときは、本書をご提示の上、お買い上げの販売店、または東邦ガス修理受付ダイヤルへご連絡ください。

記

- 保証期間は、お買い上げ日から1年間とし、本体を対象といたします。
なお、修理をご依頼いただいた時点で東邦ガスの都市ガスをご利用にいたっている場合、保証期間は、お買い上げ日から3年間といたします。
- 保証期間内でありまして、次の場合には有料修理といたします。
(1) 取扱説明書等の記載事項にないがんでご使用した場合の故障および損傷。
(2) 一般家庭用以外に使用された場合の故障および損傷。
(3) 指定規格以外のガス、電気、または熱源等をご使用したこと起因する故障および損傷。
(4) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
(5) 火災、暴風、雷害、地震、膨張、腐蝕、爆発、腐食、酸性性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電圧・電圧・周波数・電磁波、犬・猫・ねずみ・鳥・くも・昆虫等の動物の行為、その他天災地災または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
(6) 器具を調整、改造された場合の故障および損傷。(ただし、当社都合の場合は除く。)
- 建築躯体の変形等、当製品以外に起因する故障および損傷。
- 音、振動、塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の発現。
- 本書のご提示がない場合。
- 本書にお買い上げ日、販売店名・住所が記入捺印のない場合、あるいは書きを書き替えられた場合。
- 消耗部品の取り替えおよび保守などの費用。
- 電気のトラブル等に起因する故障および損傷。
- 譲渡、転売、中古品(オークション購入等を含む)の場合。

お買い上げ日	年	月	日
販売店名・住所			
電話	(	)	

保証履行者 **東邦ガス株式会社** 〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19番18号

保証責任者 **リンナイ株式会社** 〒454-0802 名古屋市中川区稲佐町2番26号

お客さまへ

- この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名・住所が記入捺印してあることを確認してください。
- 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
- 無料修理開始経過後の故障修理などにつきましては取扱説明書をご覧ください。
- この保証書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
- 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店、または東邦ガス修理受付ダイヤルへご連絡ください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- 製品を正しくお使いいただくためや、お客さまや他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
- 以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

	危険
	警告
	注意

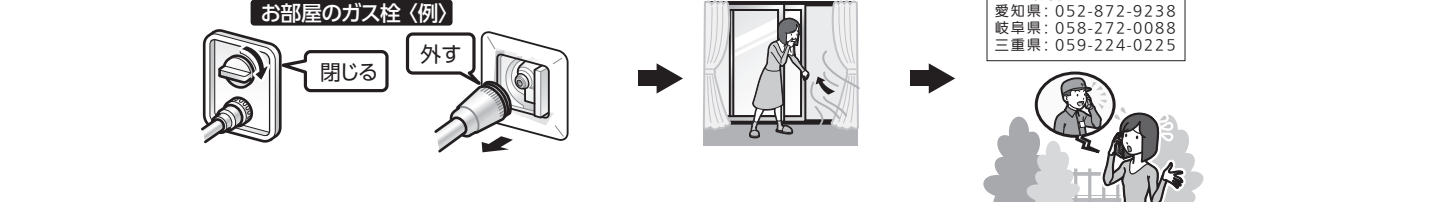
- 絵表示について次のような意味があります。

一般的禁止	火気禁止	分解禁止	ぬれ手禁止	水ぬれ禁止	一般的注意	危険・警告・注意	高温注意	回転物注意	必ず行う
					危険				

ガス漏れに気づいたときは

- 絶対に火をつけない
 - 電気器具のスイッチの入 / 切をしない
 - 電源プラグの抜き差しをしない
 - 周辺の電話を使用しない
- 炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

- ガス漏れに気づいたら、すぐに使用を中止する
 - ①ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。
つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外す。
 - ②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
 - ③外に出て、「ガスくさい場合(緊急)」の連絡先に連絡する。



警告

使用ガスおよび使用電源の確認

- 機器本体銘板に記載してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)以外のガスおよび電源では使用しない
- 記載のガスおよび電源と使用ガスおよび使用電源が一致していない場合、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、異常点火火や機器故障の原因になったりしますので使用しないでください
- 転売された場合も、供給ガスの種類および電源の種類を必ず確認してください。
- わからない場合はお買い上げの販売店、または、もよりのガス会社(供給業者)に連絡してください。



改造・分解禁止

- お客さまで自身では工具を使用して絶対に分解したり修理・改造したりしない
- 一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
- 修理・改造・分解は高度な専門知識が必要です。



周囲の防火措置

- 家具や壁・棚など可燃性の部分との距離を十分に離す
- 火災や機器過熱によるやけどの原因になります。
- 機器の周囲が覆われていると、正しいお部屋の温度が検知できないことがあります。
- 機器の後方が壁に近いと、安全装置がはたいて運転が停止することがあります。



ガス接続

- ガスコードは必ず当社指定のものを使用する
- 接続の際にはガスコードおよび機器のガス接続口に傷やごみなどの異物がないことを確認し、確実に接続してください。
確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。



以下のガス接続厳禁

- スリムプラグ・機器用ソケット・ゴム管・クチゴム付ガスホースを使用しない
 - ガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。
- ガスコードの上に物をのせたり、踏まれるまたは挟まれる状況で使用したりしない
- ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因になります。
- ガスコードを巻き足したり、天井などを通したりしない
- 接続からガス漏れが生じ、火災の原因になります。



温風をじかに当てない

- 低温やけどに注意する
- 温風の直接当たる場所では就寝しないでください。低温風でも連続的に当たると低温やけどの原因になります。(特に乳幼児、小さなお子さま、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かさない方が、疲労が激しいとき、お酒や睡眠薬を飲まれた方、皮膚や皮膚感覚の弱い方などがお使いのときは、周りの方が注意してください。)
- 温風をじかに長時間、体に当てない
- 体調悪化や健康障害の原因になります。

1 時間に 1 ～ 2 回換気する

- 必ず換気する。使用中は 1 時間に 1 ～ 2 回 (1 ～ 2 分) 程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する
 - 換気をしないと、一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。
 - 換気は 2 人以上の上の (風の出入りのある) 開口部を設けると効率よくできます。換気扇を使用する場合でも換気扇から離れた位置の窓を開けないと十分な換気ができない場合があります。
 - 24 時間換気中であっても、換気を行う必要があります。
- 換気できない場所では使用しない
- 窓が凍結する場所や地下室など、換気ができない場所では使用しない。
一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

火災予防、スプレー厳禁

- 機器の近くには、燃えやすいものを置かない
- 机や棚間には燃えやすいものを置かないでください。また、可燃物(家具、カーテン、洗濯物など)を近づけないでください。火災の原因になります。
- 使用中は外出、就寝しない
- 火災など予想せぬ事故の原因になります。(おはよう / おやすみタイマーの場合は除く。)
- 機器の近くでは、引火のおそれのあるものを使用しない
- スプレー・ガソリン・ベンジンなどを置いたり、使用したりしないでください。引火して火災のおそれがあります。
- 温風吹出し口・エアフィルターをふさがない、また紙・布・異物などを入れない
- 炭酸飲料し、一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
- スプレー缶を機器の前に置かない
- 炭酸飲料し、一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
- スプレー缶を機器の前方でスプレー (殺虫剤・ヘアスプレー・カセットコンロ用ボンベなど) を使用したり、置いたりしないでください。
- 熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

電源コード・プラグについて

- いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない
- 感電・発熱による火災の原因になります。
- 電源プラグを抜いて停止しない
- 機器の過熱の原因になります。
- 電源コードを持って引き抜かない
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、電源コードが破損し、感電・ショート・火災や機器故障の原因になります。
- 切断して延長しない
- 機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内としてください。感電や火災などの原因になります。
- 無理な力を加えたり、重いものをのせたりしない、また、たばねたまま使用しない
- 感電や火災などの原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 (AC) 100V 以外で使わない
- たこ足配線などで指定された定格を超えるなど、発熱による火災の原因になります。
- ぬれた手で抜き差ししない
- 感電やけがの原因になります。

- 電源プラグのほこりなどは定期的にとる
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。電源プラグにほこりがたまるなど、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 電源プラグは根元までしっかりコンセントに差し込む
- 差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。

異常時の処置

- 異常時は使用を中止して、ガス栓を閉じる
 - ①点火しない場合や使用中に異常な燃焼・異常な臭気・異常な温度を感じた場合、または使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉じる。
(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)
 - 異常を感じたときは「 故障かな?」と思ったら、「プザー」が鳴って、運転が停止した場合」に従う。
 - ③上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、または、上記「ガスくさい場合 (緊急)」の連絡先に連絡してください。
- 地震、火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる
(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)

注意

火災予防

- 暖房以外の用途 (衣類の乾燥など) には使用しない
- 衣類・毛布・シーツなどを機器の上に置いたり、掛けたりしないでください。火災や思わぬ事故の原因になります。また、機器の変形や故障の原因にもなります。
- 運転はたま持ち運びしない
- ガスコードが折れて異常燃焼の原因になり、ガスコードの接続が不完全になり、ガス漏れの原因になります。また、やけどなどの原因にもなります。
- 火のついたタコ・線香などを近づけない
- 引火して火災の原因になるおそれがあります。
- 棚の下など、落下物のおそれのあるところでは使用しない
- 落下物によっては、火災のおそれや機器故障の原因になります。



設置場所

- 段差のある床面に設置しない
- 温風の当たる部分が変色したり、ヒビ割れたりすることがあります。
- 電気カーペット・温水マットの上には設置しない
- 機器の重みで電気カーペット・温水マットが故障することがあります。
- 電気カーペット・温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。
- 温風吹出し口の前にギャリヤ (格子) を取り付けない
- 温度調節が正しく行われず、火災の原因になります。
- ドアの近くに置かない
- 機器の転倒や、やけどなどのおそれがあります。
- 特殊な場所に設置しない
- 乾草庫・温室・動物物の飼育室など、特殊な場所では絶対に使用しないでください。植物が枯れたり、動物が死亡したりするおそれがあります。
- スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ごころの多い場所 (理・美容院や、メッキ・塗装工場など) では使用しない
- フロンガスや塩素系溶剤は、腐食性ガスの発生により金属がさびたり、刺激臭や臭気したりする原因になります。また、健康を害したり、機器故障の原因になります。
- 機油塗や天ぷら油など油成分が浮遊している場所に置かない
- 機器の樹脂部がヒビ割れたり、破損したりすることがあります。
- 高温や多湿になる場所に置かない、保管しない
- 機器の金属部がさびたり、樹脂部がヒビ割れたり、破損したりすることがあります。また、機器故障の原因になります。
- 水のかかる場所に設置しない
- 浴室など高温・多湿の場所や水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。濡れて感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。
- 機器の上に花びんや金魚鉢などを置かない
- 濡れて感電・火災の原因になります。また、機器故障の原因になります。

- 水平なところに設置する
- 機器が傾くと、転倒し運転が停止したり、温風の方向が変わり、温風の当たる部分が変色したり、ヒビ割れたりすることがあります。

- 毛足の長いじゅうたんやクッションフロアの上に置く場合は、機器の重みで流れて、じゅうたんの毛やクッションフロアに直接温風に当たらないように、機器の下に板などを敷いて使用する
- じゅうたんやクッションフロアの上にじかに置くと、温風の熱で変色することがあります。また、機器の重みでじゅうたんやクッションフロアにキズがつくことがあります。

廃棄時の注意

- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する
- お客さまご自身で処理する場合、乾電池を使用している機器は、必ず乾電池を取りはくしてから正規の処理を行ってください。

ご使用について

- 機器の上に置かれたり、のったりしない
- けがや、やけどの原因になります。
- 機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼など機器故障のおそれがあります。
- くんじょうタイプ (発熱型) の殺虫剤、防虫剤を使う場合は運転しない
- 機器内部に殺虫剤成分が蓄積し、その後温風吹出し口から放出されて、健康に良くないことがあります。
- 殺虫剤、防虫剤を機器にかけない
- 機器の樹脂部が変色したり、ヒビ割れたりすることがあります。
- 温風吹出し口の前や周囲にものを置いたり、機器背面 (エアフィルター部) をふさいだりしない
- 機器が過熱し、やけどや機器故障の原因になります。
- 床やじゅうたんなどの変色やヒビ割れ、プラスチック製品の場合は変形・変色のおそれがあります。
- エアフィルターを外して運転しない
- 機器内部へのほこり詰まりによる機器故障の原因になります。
- 温風吹出し口に指や鉛筆などを入れない
- 対流ファンが回転しているため、けがや、やけどや機器故障の原因になります。特に小さなお子さまがいるご家庭ではご注意ください。

- 使用中および使用直後は、操作部、取っ手以外には手を触れない
- 操作部、取っ手以外は高温になっていますので、手を触れるとやけどのおそれがあります。特に温風吹出し口付近、エアフィルター部などの樹脂部には触れないでください。
- 停電したときや、誤って電源プラグを抜いて機器が停止したときは、機器背面 (エアフィルター部や取っ手部分) に手を触れない
- 高温になっていますので、手を触れるとやけどのおそれがあります。

- 小さなお子さまが遊んだり、いたずらしたりしないように注意する
- 思わぬ事故につながるおそれがあります。

電源コード・プラグについて

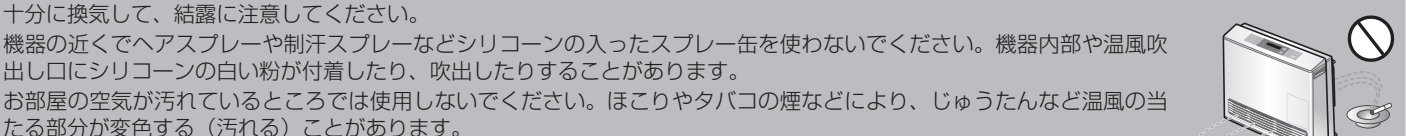
- 点検やお手入れの際は、必ず電源プラグを抜く
- 感電やけがをすることがあります。



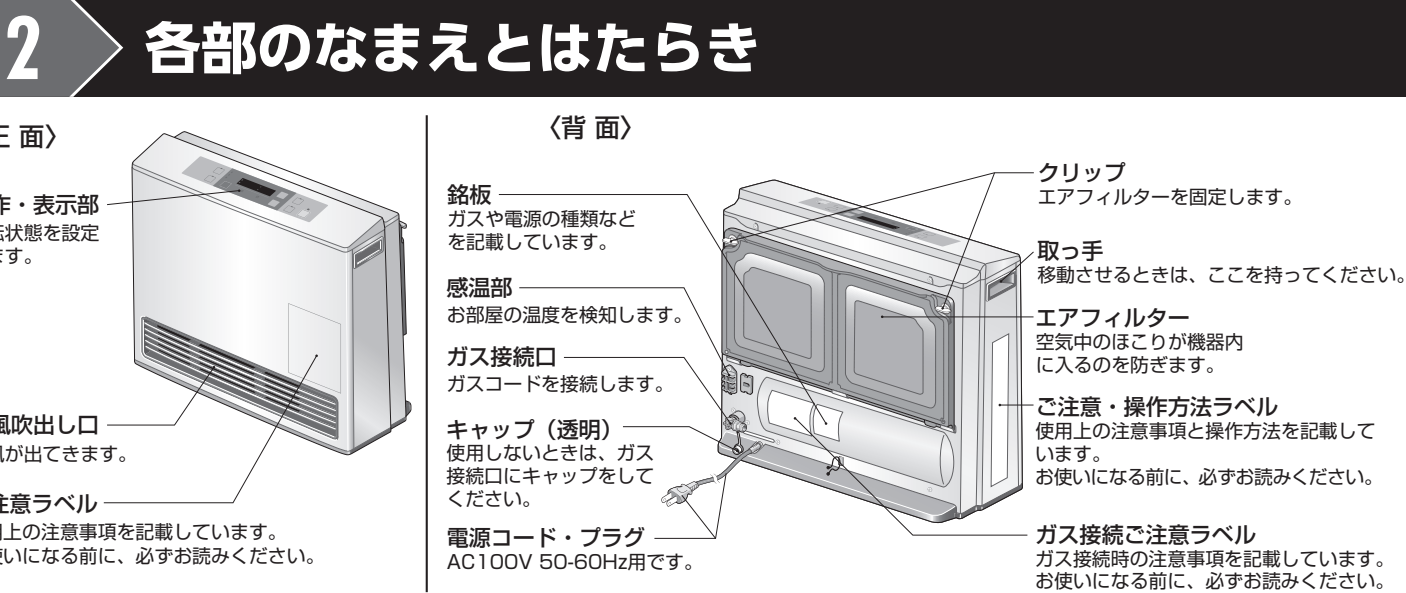
ガス事故防止

- ガス栓を閉じる
- 外出や、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。(つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスコードを外してください。)
- 点火・消火の確認をする
- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

- お願い
- ▶壁に掛けたり、机や台にのせたりして使用しないでください。落下や転倒により、けがの原因になります。
- ▶強い風の吹き込むところでは使用しないでください。炎が風で消えることがあります。
- ▶火が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。画による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- ▶十分に換気して、結露に注意してください。
- ▶機器の近くでヘアスプレーや制汗スプレーなどシリコンの入ったスプレー缶を使わないでください。機器内部や温風吹出し口にシリコンの白い粉が付着したり、吹出したりすることがあります。
- ▶お部屋の空気が汚れているところでは使用しないでください。ほこりやタコ・燐などにより、じゅうたんなど温風の当たる部分が変色する (汚れる) ことがあります。
- ▶持ち運びの際は、必ず取っ手を持ってください。けがや、やけどの原因になります。



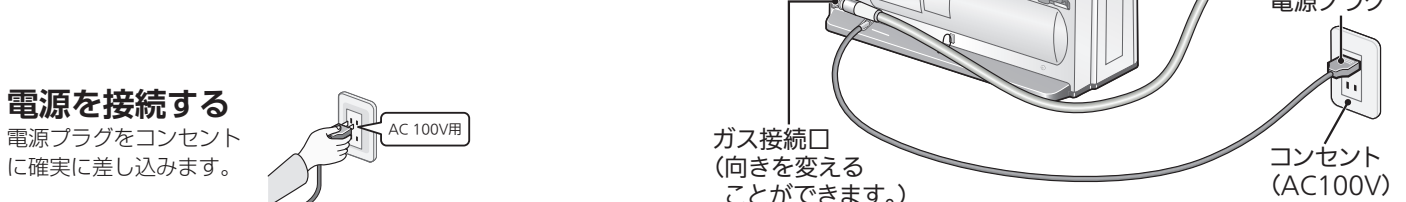
各部のなまえとはたらき



3 お使いになる前に (機器の接続)

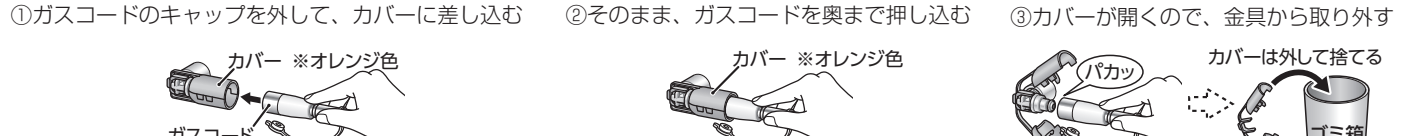
機器の接続

- 用意するもの
 - ガスコード (別売)
- お願い
- ▶必ず別売のガスコードを使用してください。
 - ▶折れたり、なじれたりしないように、お部屋に合った長さのガスコードをご用意ください。
 - ▶お買い上げ時の箱などの梱包材は捨てずに大切に保管してください。



- 電源を接続する
- 電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

- カバーの取り外しかた
- このカバーは、ガスコードによる正しい接続を確認するためのものです。
■カバーが開かない場合は、間違ったガスホースです。必ず当社指定のガスコード (別売) を使用してください。
①ガスコードのキャップを外して、カバーに差し込む ②そのまゝ、ガスコードを奥まで押し込む ③カバーが開くので、金具から取り外す



- ガスコードを機器に接続する
- ガスコードの太い方の先端をガス接続口に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

- お願い
- ▶ガスコードや機器のガス接続口に、ごみなどの異物がないことを確認してから接続してください。
- ▶ガス接続口に付いているキャップ (透明) は、なくさないように大切に保管してください。機器を輸送・保管するときに、ごみの混入を防ぐために使います。



- ガスコードをガス栓に接続する
- ガスコードの太い方の先端をお部屋のコンセントガス栓に「カチッ」と音がするまで差し込みます。



- ガス栓を全開にする
- お部屋のガス栓を開にします。



- 注意
- カバーについて
- カバーをはずすと強引に外したり、壊したりしないでください。けがをするおそれがあります。また、機器が故障して、ガス漏れの原因になります。
- 外したカバーは再使用しないでください。必ず捨ててください。(カバーが破損し、ガス漏れの原因になります。)
- 電源コードについて
- 温風吹出し口の前や機器の下を踏まないでください。
- ガスコードについて
- どと折れたりしてごみになったガスコードは、必ず取り替えてください。
- 過度の熱いしごみになったガスコードが折れたり、上にものをのせたりしないでください。
- ガス接続口に付いていない清潔に取り替えてください。ガス接続口に傷がついたり、異物が付着したりすると、ガス漏れの原因となります。使用しないときは、ガス接続口にキャップ (透明) をつけておいてください。

